

一般質問発言通告書

発言順位 6番

下記事項について質問をしたいので、会議規則第51条第1項の規定により通告します。

令和6年11月26日

三島市議会議長 堀江 和雄 様

三島市議会議員 10番 河野 月江

質問事項1	ごみ処理施設の広域化・集約化～「実現可能性調査」と今後のすすめ方について
具体的内容	三島市はこの間、将来的に整備が必要な新たなごみ焼却施設について、県が令和4年3月に策定した「静岡県一般廃棄物処理広域化マスタープラン」に基づき、近隣3市2町による検討協議を重ねてきたと聞いています。今年度はすでに3市2町の共同による「実現可能性調査」が実施され、その概要の一部が先日全議員に明らかにされました。市はこの12月にも、本調査に基づく今後の意向を固めていくとき聞いていますが、そもそもゴミ処理（収集・運搬、中間処理施設、最終処分）のあり方の決定については、市民の責任と役割の自覚、市民の正確な情報の共有、市民の政策決定への参加、市民の合意形成が不可欠です。このことをふまえ今回は、本調査で示されたいくつかの点と今後の進め方について伺います。
	1 「一般廃棄物処理施設広域化実現可能性調査」の委託業者決定の経緯について
	2 本調査の目的について
	3 本調査において、①中心的に調査された広域施設、②その施設にかかる費用負担、③広域化・集約化へのスケジュール、がどのように示されたか。
	4 本調査をふまえた市の検討状況、今後の意向表明と合意（協議会設立）時期について
	5 市の意向表明にあたり、市民への情報開示と市民合意をいかにすすめていくか。
質問事項2	自治会・町内会での活動や災害時を支えるwi-fi環境整備費の補助について
具体的内容	三島市はこの間様々な分野でDXを推進する中、市民が利用する身近な集会所での利便性向上をあと押しする事業として、令和4年度9月定例会可決の補正予算に基づき、「地区集会所wi-fi環境整備費補助金」事業を実施しました。市は当初、将来的な整備目標については「災害時の対応、高齢者、子育て支援の面からも重要なインフラであり、全ての集会所への設置が理想的」と述べていました。現在の設置状況や設置された集会所における活用状況とともに、今後いかにして全ての集会所に設置を促進していくかについて、伺います。 また、別の角度から、令和4年度の「地区集会所wi-fi環境整備費補助金」事業の執行状況の詳細について、情報公開制度に基づき入手した「補助金等交付決定（変更）通知書」及び領収書、明細書をもとに明らかにしたい点を伺います。
	1 市内99集会所のwi-fiの設置状況と利用状況
	2 設置が進まない要因は何か。
	3 すべての集会所への設置をいかにすすめるか。
	4 「地区集会所wi-fi環境整備費補助金」での整備にあたって、自治会・町内会から、発注する事業所についての相談や、ランニングコスト等の負担軽減についての相談はあったのか。
	5 市の職員が常に公正な職務の執行に当たらなければならない規程はどう定められているか。